

寺報 佛心

第57号

日輪山 長久寺

【発行所】

岩国市美和町生見八一七
電話 〇八二七（九六）〇九八二
FAX 〇八二七（九六）〇九八二
発行人 三上宗順

秋季大法要並説教

十一月三十日（土曜）

午後二時から

大般若祈祷会

説教

説教師 西村宏司師

光市 定光寺（曹洞宗）

大般若会は、ご先祖のご供養と秋の實りに感謝し、病氣平癒・家内安全・健康長寿等諸願成就の大般若祈祷を6人の僧侶で行います。



ご近所お誘い合せの上お参りください。ご祈祷した般若札を差し上げます。



尚、古い般若札はお参りの時に持参されれば、年末にお焚き上げ供養を致します。

団体参拝のご報告

第七教区よりご案内しました通り9月26・27日、大本山天龍寺にお参りして来ました。27日は本山大方丈において管長猊下の御導師の下、宗務本院の和尚様方による総

供養に参列し、宗務総長による開山夢窓国師の作庭の名園

や法堂の八方睨みの龍の話を

聞き、料亭師月で精進の昼食

を頂きました。心もお腹も大

満足のひと時を過ごすことが

できました。

七教区68名、内長久寺か

らは11名の参加でした。ご

協力有難うございました。

尚次回は2年後の予定です。

幸せになる方法⑩

お釈迦様は、人間に煩惱が

ある以上、苦から逃れること

はできないとおっしゃった。

仏教で言う所の怒り・むさ

ぼり・真実を見失うという心

の三つ毒が、見たり聞いたり

嗅いだり味わったり手や肌で触れたりして起こる五つの欲によって、108とか8万4千とかのコンコンと湧くこの煩惱と、人間は一生付き合っ

て行かなければならないというわけ

です。

例えば命。誰もみんな「生

あるものは必ず死す」が、真

実だと知っています。自分

の事となると、この真実を、

「生きたい」という煩惱に

よって見失ってしまい、苦し

み悩むことになるのです。

私たちはどうにもならない

過去を悔やみ未来を憂います。

今現在、ここに在る真実そ

のままの病み老い壊れかけて

いるわが命。この命を受け入

れて、尊さに目覚める事が出

来たら、この瞬間を「有難い」

と感じる事が出来たら、その瞬間瞬間の連続を生きる事が出来たら、幸せなのでしょう。

ウンカと同じ!!

真夏日の中、お彼岸のお勤めの檀家さん廻りに向かう途中、何気なしに我が家の田圃に目をやると、直径2mくらいの茶けた田が目に入り、思わず「ヤバッ」。5年前ウンカ被害で収穫が3分1だったのです。どうすべきか3〜4日逡巡していると、5〜6mまで広がりました。

収穫前なので農薬は使いたくないが、近所の田圃を見渡しても、どうも我が家の田圃だけ。こりや被害が拡散する前に手を打たないと近所迷惑も甚だしい(なーんてのはエエカツコ。実は利己的、皆から嫌われたくないから…)。農協と相談してスポットで2か所ほど農薬を散布しました。ひよつとしてこのウンカ、インバウンド(訪日旅行者)? ベトナムや中国で大発生し、

台風などの風に乗って日本に飛来するらしいです。

そんな気もそぞろの9月26〜27日は団体参拝。天龍寺の内外は外人観光客でいっぱいです。昨今、お国柄・生活習慣やマナーの違いもあつてか、観光公害(オーバーツーリズム)などと言われていきます。

群れを成す外人観光客を横目に、つついウンカの田圃を思い出す。3600⁺も飛んできて、なんでわざわざ我が家の田圃に来るんかい! だって悔しいですよ。親戚などに贈る予定もあつて、平年並みは欲しいから…。

いや待てヨ。ウンカだつて田舎の田圃に観光でもなかるうから、きつと繁殖本能で美味しい稲を求めて来たのだ。ウンカも欲、私と同じ欲。生き物は欲のために行動する。

徹底的に自分の事しか考えないのが生き物の原則らしい。

ただ人間は自分以外のものと共同生活をする事になれば、この利己を抑え相手の立場も考える。これはウンカと違う所。

ところでウンカは環境適応能力が高く、農薬耐性を獲得してしまおうそうです。ウンカを農薬で防除すれば、その農薬が効かなくなり、更に新たな農薬を開発しなければならなくなる。イタチごっこらしい。ただし人間のやることは、むしろウンカの天敵であるカエルや昆虫などまで殺してしまふので悪循環の自然破壊というわけです。

人間もウンカもしぶとい。この大自然の循環の掟からすれば、どうも人間のすることなすことはちぐはぐですね。ではなぜこのようなすれ違

いを人間は起こしてしまうのでしょうか…オツと一言壮語。ここはお釈迦様に登場してもらいましょう。

2500年前の2月15日、沙羅双樹の間で、死を目前にして横になられたお釈迦様の最後のご説法。(遺経経)

「若し諸の苦悩を脱せんと欲せば、当に知足を觀ずべし…」

皆さんご存知の「足るを知る」ですね。つまり満足すること。満足すれば、感謝の気持ちが湧く。毎日感謝の日々を送れば、苦しみは湧かない。不足を言つて暮らす人には、この感謝の気持ち湧かないかわりに、色々苦しみが湧く。更に「知足を知らないものは貧しく、知足を知る者は富める」と続きます。そうだ。ウンカともう一つ違う所があつた。この仏教に巡り会えたこと。感謝ですね。